

学校だより

けいほく

【自分をみがく みんなで創る】

笑顔でつながる みんなのウエルビーイング

啓北小学校

3つのやくそく



- 1 あいさつをしましょう
- 2 廊下を正しく歩きましょう
- 3 時刻を守りましょう

令和8年5月29日 第6号

文責 奥山志穂子



「ふるさとロマン活動」

「ふるさとロマン活動」とは、開校（昭和56年）当初から「心は体験によって育つ」を基盤に、「はたらく活動」「つくる活動」「ふれあう活動」を統合して人間性豊かな子どもの育成を、地域・保護者・そして教職員が三位一体となり進められてきたという、歴史と伝統がある本校の教育活動です。

45年近くたった現在も、「ふるさとロマン活動（はたらく・つくる・ふれあう）」体験は、保護者や地域ボランティアの皆様のご協力いただきながら教育課程に位置づけ、未来を生き抜く子どもの成長を支えています。

今年もふるさと農園や花壇活動が始まりました。学年ごと「おびひろ市民学」や校外学習等の体験的な学びを、生活科や理科、社会など各教科の学習と関連づけながら、好奇心や探究心を育てていくよう取り組んでいます。

ふるさとを学び、ふるさとから学ぶ体験から、輝く将来の夢や希望が生まれる教育活動の充実を、これから先も大切に紡いでいきたいと思っています。



わくわく ときどき 大きくなってね



農園は、今年も尾山さんに耕していただきました。ありがとうございます。

読書の時間



昔から「本は心の栄養」と言われています。静かな空間でゆったり好きな本のページをめくる時間を大切にしたいものです。

毎週月曜日の全校一斉朝読書タイムは、わずか10分間ですが、その可能性は無限です。

教育学者の齊藤 孝さんは「本を読むことは、人間にしかできない想像力を鍛えることであり、本を読めば読むほど優しさの体力（他人の気持ちを理解する力）が、どんどんついてくる」と小学生向けの本に書かれています。

ふるさとロマン活動では体験の重視について触れましたが、当然、世の中には体験できないことも沢山あります。そこで大切なのが想像力なのです。

朝読書だけでなく、図書委員会によるドリームタイムや昼休みの貸し出し活動、読書の小径、図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせの時間など、子ども達が自然に本に手を伸ばし、読書を楽しむ環境を整えていきたいと思っています。嬉しいことに、図書室の本の貸し出し冊数もぐんぐん増加しています。図書委員の皆さんいつもありがとう。



落ち着いた豊かな時間（5の1）

「勇気を胸に進もうよ」

第166回目の「全校制作」が完成しました。こちら時代や児童の実態に合わせて形態を変えながらも、脈々と受け継がれている本校の伝統の一つです。

今回のテーマは、「勇気を胸に進もうよ」。学年ごとに大きな帆船に水兵さんの帽子をかぶった全校児童の顔が玄関ホールに掲示されています。

穏やかな天候の日もあれば、時には大きな向かい風や高い波の日もあることでしょう。みんなの知恵と勇気と優しさを生かし、様々な経験を重ね進んでいきます。



人権の花運動

帯広人権擁護委員協議会による「人権の花」運動の実施校になりました。

この運動は、子ども達が協力して花を栽培することを通じて、命の大切さや相手への思いやり(基本的人権の精神)を育むことを目的としています。

先日の寄贈式では、多くの花の苗を頂戴しました。環境委員会や2年生が中心となりお世話をしたり、お花の絵を写生したりする予定です。



人KEN まもるくん・あゆみちゃんも登場!

自分をみがく

けいほくっ子 みんなが主役!



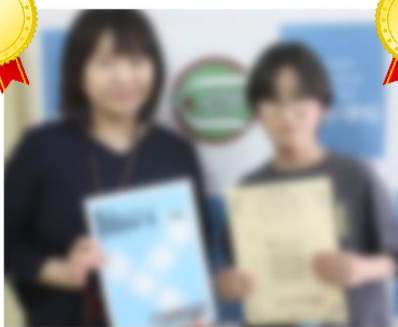
☆ALL HOKKAIDO

I AM SPORTS JAPAN CUP

U12 男子の部

優勝

6年 三好 亨汰 さん
(帯広 JJB)



☆北大学力増進会 他全国進学会

第2回 歓迎学力コンクール

第七位

6年 高木 文太朗 さん



☆フクハラ杯スプリングフェス

ティバル 兼 第30回とかち

U12 サッカー大会

優勝

6年 遠藤 祐空 さん
(帯広ジュニアサッカークラブ)

■6月6日(土)は運動会です。 スローガンが決定しました!!

【自分からがんばる 自分から楽しむ みんなで協力して応援】

